

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	担当課	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充当 経費(円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	実施成果	効果
1	総務課	感染症対策物資 備蓄事業	第2波以降の感染症拡大に備え、感染症対策に必要な物資を備蓄する。	1,868,438	1,781,000	R2.5.8	R3.3.26	マスク2,000枚、消毒剤1,080本、消毒液、ハンドソープ等 携帯型サーモグラフィー10台を購入	コロナウイルス感染症感染拡大に備え、必要な物資を備蓄することができた。
2	総務課 保健福祉課 生涯学習課	公共的空間安全・安心確保事業	公共施設や福祉施設や各種イベント等の公共空間での感染機会を削減し、安全・安心を確保するため、飛散防止パーティションの設置や検温設備、消毒設備の設置、マスクの配布を行う。	15,923,237	15,414,000	R2.6.1	R3.3.31	ウイルス飛散防止用アクリルパーティション30台、手・指消毒器10台、書籍消毒用の除菌ボックスの設置、サーモグラフィーの設置・検温の実施体制確保、非接触体温計、携帯型サーモグラフィー20台、布マスク20,000枚を購入	安心して公共施設や福祉施設を利用できるよう感染症対策が図られた。
3	保健福祉課	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業、防災活動支援事業	発熱外来などの必要性があるが、大掛かりな改修等ができない医療機関の体制を構築することにより、不安の解消と早期発見、早期治療につなげる。また、災害時における医療用テントとして活用する。	6,451,497	6,271,000	R2.6.1	R3.3.31	医療用防護服一式、スーパーハウス・医療テントを購入	早期発見、早期治療につながった。
4	保健福祉課	子育て世帯支援活動事業	新型コロナウイルス感染症による学校等の臨時休業、事業所等の休業等に伴い、特に就学環境の変化による影響を受けやすいひとり親家庭等に対する緊急的な支援として、児童扶養手当受給者に対し、給付金を支給し、生活の安定を図る。	810,000	787,000	R2.6.1	R2.6.19	対象27件に給付金を支給	給付金の支給により、経済的負担が軽減された。
5	生涯学習課	要保護・準要保護世帯子育て支援事業	小・中学生の子どもを持つ要保護・準要保護世帯に対し、町内で使用できる商品券を支給し、保護者の経済的負担の軽減を図ることを目的とする。	1,412,740	1,372,000	R2.6.3	R2.11.4	小学生39名、中学生22名分の地域で使用できる商品券を支給	商品券の支給により、保護者の経済的負担の軽減された。
6	生涯学習課	感染症対策学校施設環境改善事業	町内小・中学校における学校施設の安全安心な衛生環境の改善を図ることを目的とする。	1,554,740	1,511,000	R2.6.12	R2.6.17	加湿空気清浄機を小学校25台、中学校12台購入	小学校・中学校の衛生環境が改善された。
7	生涯学習課	GIGAスクール構想推進事業(地方単独分)	ICTの活用による学びの環境整備を図り、町内全ての児童生徒の学習機会を確保することを目的とする。	4,025,380	3,913,000	R2.8.17	R3.1.29	タブレットを小学校36台(児童分20台・教員分16台)、中学校47台(生徒分36台・教員分11台)購入	コロナ禍においても児童生徒の学習機会が確保された。
8	産業振興課	新型コロナウイルス対策製造業持続化応援支援金給付事業	売り上げが減少した町内の製造業を営む事業者に対して事業と雇用の継続を図るための支援をする。	8,299,000	8,168,000	R2.6.1	R3.1.31	固定資産税相当額に準じて10事業者に給付金を支給	事業と雇用の継続が図られた。
9	産業振興課	新型コロナウイルス対策雇用継続助成金給付事業	売り上げが著しく減少した町内の事業者に対して雇用の維持と労働力の確保を図るための支援をする。また、雇用調整助成金の申請を社労士に依頼した場合の費用の一部を助成する。	5,981,664	5,814,000	R2.6.1	R3.3.31	12事業者に雇用に対する費用を助成	雇用の維持と労働力の確保が図られた。
10	産業振興課	新型コロナウイルス対策地元特産品活用支援事業(つべつ和牛)	外食産業の落ち込みにより「つべつ和牛」の消費が落ち込んでいることを受け、地元の人にその良さを確認し将来につなげるために、町民還元により消費の拡大とPRを図る。	500,000	486,000	R2.6.15	R2.12.31	町民還元イベントに対し支援	町民還元により消費の拡大とPRが図られた。
11	産業振興課	新型コロナウイルス対策お買い物割引券発行事業	経済影響の緩和と地域消費を下支えするために実施する。	48,260,219	42,835,000	R2.5.1	R3.7.12	配付枚数 164,980枚 使用枚数 155,164枚	落ち込んでいた町内経済と個人消費の活性化及び家計の経済的負担が軽減された。
12	産業振興課	新型コロナウイルス対策融資利子補給事業	事業活動に影響を受けた町内中小企業に対し、資金繰りを支援するため、指定金融機関での借り入れの際の利子・保証料の全額または一部を助成する。	857,143	833,000	R2.4.23	R3.3.31	3事業者に指定金融機関での借り入れに係る利子の一部を助成	利子補給した町内事業者の経営の安定化が図られた。
13	産業振興課	新型コロナウイルス対策支援金給付事業	影響が特に大きい町内の宿泊業、飲食業及び飲食料点小売事業者を対象に支援金を給付する。	9,600,000	9,332,000	R2.5.9	R2.5.21	32事業者に給付金を支給	支援金を支給した町内事業者の経営の安定化が図られた。

No	担当課	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充当 経費(円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	実施成果	効果
14	産業振興課	町内唯一の温泉施設「森の健康館」町民入浴無料券交付事業	利用が減少する温泉宿泊施設、森の健康館の利用促進及び町民優待として入浴料を助成する。	2,713,700	2,208,000	R2.4.1	R3.3.31	入浴料を助成 小人250円×170人 大人600円×4,452人	利用が減少していた温泉宿泊施設の利用促進と町民の経済的負担の軽減が図られた。
15	産業振興課	町内唯一の温泉宿泊施設「森の健康館」支援金給付事業	町の観光拠点及び町内唯一の温泉施設で町民の保養施設である森の健康館及び山村体験宿泊施設の利用者が減少し、存続が危ぶまれるため、光熱費に準じた定額を指定管理者に支援する。	21,600,000	19,248,000	R2.4.1	R3.3.31	光熱費相当の定額(18万円×12か月)を指定管理者に給付	支援金を支給した事業者の事業継続が図られた。
16	総務課	避難所テント及び簡易ベッド購入事業	避難施設における3密を避けるため、避難所テント及び簡易ベッドを配置する。	2,109,800	2,050,000	R2.9.14	R2.12.28	避難所テント100張、簡易ベッド100台購入	災害発生時に、避難者が安心して利用できるよう感染症対策が図られた。
17	総務課	アルミ製防災倉庫購入事業	拠点避難所の新型コロナウイルス感染症拡大防止用備蓄品保管庫を整備する。	4,455,000	4,331,000	R2.9.14	R2.12.25	津別小学校、農業者トレーニングセンターに隣接した防災倉庫を2棟整備	災害発生時に、避難者が安心して利用できるよう感染症対策が図られた。
18	住民企画課	新型コロナウイルス感染症対策公共施設物資備蓄事業	感染症拡大防止に備え、各公共施設に必要な物資を備蓄する。	184,590	179,000	R2.6.29	R2.8.24	公共施設、18施設に非接触型体温計18個、消毒用エタノール(15K)8缶、スプレーボトル・ポンプ、電池を購入	安心して公共施設や福祉施設を利用できるよう必要物資の備蓄と感染症対策が図られた。
19	保健福祉課	公共的空間安全・安心確保事業(福祉施設等感染予防対策)	新型コロナウイルス感染症予防のため、福祉施設、病院等における、水道栓のレバー化や自動水栓化費用、感染症予防対策備蓄費用や環境整備に係る費用等の補助を行うことにより、感染症予防対策を強化し、安全・安心の確保に努める。	5,411,120	5,260,000	R2.8.4	R3.2.15	福祉関連施設及び病院におけるコロナ感染予防環境整備にかかる費用を助成 ・水道栓レバー化:特別養護老人ホーム、小規模多機能型居宅介護 ・自動水栓化・水道栓のレバー化:認定こども園、病院 ・感染対策オンライン面会用携帯電話:福祉施設・医療機関等 ・感染対策面会室設置費用:軽費老人ホーム	施設の衛生環境整備により感染予防が図られた。
20	保健福祉課	公共的空間安全・安心確保事業(インフルエンザ予防接種助成事業の拡充)	新型コロナウイルス感染症の第2波の流行の恐れがあり、重症化の不安が高い高齢者や15歳までの子どもたちのためにインフルエンザとの重複した感染症の拡大防止のため、インフルエンザ接種率の向上のため、インフルエンザ予防接種費用の自己負担を無料とすることで、さらなる重度化防止を図る。	1,868,000	1,816,000	R2.10.1	R3.1.31	高齢者、子ども1,868人分を助成	重症化の不安が高い高齢者や15歳までの子どもたちの重度化防止が図られた。
21	保健福祉課	母子保健衛生費補助金	新型コロナウイルス感染症予防のため、健康教育・保健指導の実施を中止せざるを得ない状況が続く中、妊産婦への積極的なオンラインによる相談対応等を行っていくことで、精神不安定な状態の方の相談にも拡大を図る。	269,940	135,000	R2.7.29	R3.3.31	ノートパソコン1台、iPad3台を購入	コロナ禍においても健康教育・保健指導の実施を極力中止せずに、オンラインによる相談対応等を図った。
22	保健福祉課	新型コロナウイルス感染症対策物資備蓄事業	第2波以降の感染症拡大に備え、感染症対策に必要な物資を備蓄する。	148,500	144,000	R2.7.29	R2.8.31	10組入り防護服セット5箱購入	コロナウイルス感染症感染拡大に備え、必要な物資を備蓄することができた。
23	生涯学習課	小中学校給食費免除事業	町内小中学校の児童・生徒の給食費を免除し、保護者の経済的負担の軽減を図ることを目的とする。	11,074,200	10,866,000	R2.4.6	R3.3.23	小学生32,400食、中学生11,950食の給食費免除	保護者の経済的負担の軽減が図られた。
24	生涯学習課	公共的空間安全・安心確保事業(小中学校等の衛生環境整備)	小中学校等における感染拡大防止対策、児童、生徒等の熱中症対策を図り、安全・安心を確保するため、プールマスク、消毒液、扇風機等の購入、冷感マスク等の配布を行う。	3,124,129	3,037,000	R2.4.20	R3.3.29	紙マスク購入25,850枚、冷感マスク1,044枚、冷感タオル254枚、プールマスク4セット、フェイスシールド3セット、扇風機12台、加湿空気清浄機2台、手指消毒液等を購入	感染症感染拡大に備え、必要な物資の配布により安全・安心が確保された。
25				0	0				
26	生涯学習課	教育委員会ICT環境整備事業	増え続けるオンライン会議や研修に対応するため、また実施を検討している小中学校のオンライン授業の確認、社会教育事業等で外部講師とオンライン中継する等、多岐にわたり活用し、感染拡大防止の対策を図る。	225,500	219,000	R2.10.14	R3.2.8	タブレット端末1台、ノートパソコン1台、ヘッドレスマイク2台を購入	オンライン会議等に対応でき、感染拡大防止策が図られた。

No	担当課	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充当 経費(円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	実施成果	効果
27	生涯学習課	図書館パワーアップ事業	在宅で過ごす時間を有意義に過ごしてもらい、外出抑制につなげるため、公民館図書室の蔵書を増やし読書環境の充実を図る。	1,511,450	1,469,000	R2.7.10	R3.3.24	書籍746冊、分類ラベル、ブックコートを購入	不要不急な外出抑制が図られた。
28	生涯学習課	公共的空間安全・安心確保事業(社会教育施設衛生環境整備)	公共施設など不特定多数が利用する施設において、各種イベント等の公共空間での感染機会を削減し、安全・安心を確保するために必要な消毒用機器の設置及び多様な活用ができるベルトパーテーションを配備する。	1,021,231	993,000	R2.7.10	R3.2.25	自動手指消毒器5台、便座消毒器36台、ベルトパーテーション25本、パネルホルダー10枚、空気循環式紫外線清浄機2台、消毒用品一式を購入	衛生環境の整備により安全・安心が確保された。
29	生涯学習課	町内出身の大学生等への特産品支援事業	町内に在住する保護者が扶養している大学生、短大生、専門学生及び町外に住む高校生等を応援するため、町内で作られたマスク、地元産品に、町長からのメッセージを添えて学生たちを支援する。	261,037	256,000	R2.7.10	R2.9.12	72名の学生に特産品を発送	該当学生の経済的負担の軽減等が図られた。
30	生涯学習課	町内高校生・町外津別高校生支援事業	町内高校生と町外津別高校生に対し、消毒液等を配布し支援するとともに、感染防止及び熱中症対策を図ることとする。	297,404	289,000	R2.7.13	R2.7.15	113人に消毒ジェル2本、冷感タオル1本をセットにして配付	感染予防の物資配布により感染対策が図られた。
31	産業振興課	新型コロナウイルス対策経営継続支援金	事業の継続と新北海道スタイルに移行の支援金を中小企業に給付する。また、R2.4～7月で前年同月比30%減が1か月以上ある場合に加算支援する。	16,500,000	16,040,000	R2.7.1	R2.8.31	基礎給付分を117事業者、加算給付分を48事業者に支給	支援金を支給した事業者の事業継続が図られた。
32	産業振興課	新型コロナウイルス対策つべつ宿泊キャンペーン	町内宿泊施設の利用促進のため、宿泊費を10千円を上限に半額助成する。	2,375,500	898,000	R2.11.1	R3.3.31	宿泊者394名分の宿泊費の半額を助成	利用が減少していた町内宿泊施設の利用促進が図られた。
33	産業振興課	新型コロナウイルス対策木材工芸館衛生改善事業	新型コロナウイルス感染症の防止対策として、換気の改善を図るため施設に網戸を設置する。	715,000	695,000	R2.7.22	R2.9.10	入口ドア5か所、窓2か所に網戸を設置	施設の衛生環境整備により感染予防が図られた。
34	産業振興課	新型コロナウイルス対策木材工芸館遊具広場消毒事業	新型コロナウイルス感染症の防止対策として、遊具広場の消毒を定期的に実施する。	833,026	810,000	R2.6.22	R3.3.31	遊具及び床の消毒清掃業務6日/週を実施、消毒用消耗品を購入	施設の衛生環境整備により感染予防が図られた。
35	産業振興課	新型コロナウイルス対策レストハウス衛生環境改善事業	飲食スペースの換気の頻度を上げ、それによって引き起こされた室温変動をエアコンを設置し緩和することで、新型コロナウイルス感染症の防止対策と飲食スペース利用者の快適度の両立を目指す。	215,600	209,000	R2.7.13	R2.7.31	エアコン1台を設置	施設の衛生環境整備により感染予防が図られた。
36	産業振興課	指定管理施設等の納付金等免除事業	新型コロナウイルス感染症により運営に影響を受けていることから、令和2年度の納付金等を減免する。	3,360,000	3,266,000	R2.4.1	R3.3.31	納付金を免除 ・相生総合交流ターミナル125千円×12か月分 ・体験交流施設100千円×12か月分	納付金減免により指定管理事業者の経営の安定化が図られた。
37	産業振興課	地域の魅力の磨き上げ事業	新型コロナウイルス感染症の収束を見据え、着地型観光コンテンツを磨き上げる。北海道随一のクリンソウ群生地を訪れる客層の拡大を目指し、周遊する散策路に新たに写真撮影なども行えるビューポイントを設置するとともに、すれ違いスペースの設置も行い接触を緩和する改修を行う。加えて、老朽化による腐食や歪みへの対策も行うことで、安心・安全の向上による観光客の増加と周辺施設の観光振興を図る。	51,304,000	49,875,000	R2.10.14	R3.3.17	町民の森自然公園の散策路を整備	観光客が減少していた観光地の振興と安心して利用ができるよう感染症対策が図られた。
38	生涯学習課	公共的空間安全・安心確保事業(社会教育施設衛生環境整備)	公共施設などの不特定多数が利用する施設において、新型コロナウイルス感染防止のため、水道蛇口レバー取り替えや換気用設備の設置。	919,600	893,000	R2.12.1	R3.2.3	社会教育施設の水道蛇口レバー17か所を取り替え、農業者トレーニングセンター野外直結入口に虫よけネットを4か所設置	施設の衛生環境整備により感染予防が図られた。

No	担当課	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充当 経費(円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	実施成果	効果
39	生涯学習課	公共的空間安全・安心確保事業(社会教育施設衛生環境整備)	児童館利用者が増加しているため、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、学校施設の一部を使用して分散開所する。	136,860	132,000	R2.10.16	R3.2.19	学校施設の一部にインターホン設置、給湯器、消毒用品を購入	施設の衛生環境整備により感染予防が図られた。
40	生涯学習課	公共的空間安全・安心確保事業(社会教育施設衛生環境整備)	新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、社会教育施設の各部屋に加湿空気清浄機を設置し室内環境の改善を図る。	968,000	941,000	R3.2.3	R3.2.25	社会教育施設の各部屋に加湿空気清浄機19台を設置	施設の衛生環境整備により感染予防が図られた。
41	生涯学習課	公共的空間安全・安心確保事業(社会教育施設衛生環境整備)	新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、三密を避ける対策として換気アラートシステムを導入し、室内環境の改善を図る。	550,000	535,000	R2.12.25	R3.1.27	社会教育施設に換気アラートシステムを整備	施設の衛生環境整備により感染予防が図られた。
42	生涯学習課	公共的空間安全・安心確保事業(社会教育施設衛生環境整備)	新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、換気の頻度を上げ、それによって引き起こされた室温変動をエアコンを設置し緩和することで、新型コロナウイルス感染症の防止対策と施設利用者の快適度の両立を目指す。	1,740,200	1,691,000	R3.1.20	R3.3.8	社会教育施設に冷暖房機能エアコン4台を設置	施設の衛生環境整備により感染予防が図られた。
43	総務課	オンライン会議等非接触環境整備事業	オンライン・ペーパーレス会議の環境整備を行い、非接触型の事務体制構築を促進し、次代に向けた行政スタイルの確立及び業務効率化を図る。	6,765,000	6,577,000	R2.11.6	R3.1.7	マイクスピーカー2台、ノートPC24台、打ち合わせ用ディスプレイ2台、Wifiルーター4台、外付ハードディスク1台を整備	非接触型の事務体制構築により感染予防を行い業務の効率化が図られた。
44	産業振興課	新型コロナウイルス対策運輸業持続化応援支援金	林産事業者の生産調整等で原木・木製品の輸送減少により売上が減少した町内の一般貨物自動車運送事業者の事業継続のために支援金を給付する。また、町内に本店所在地のある事業者には加算給付する。	1,720,000	1,672,000	R2.10.15	R3.1.31	基礎給付(事業用自動車12万円/台、上限100万円):2事業者、12台 加算給付(運転者2万円/人):2事業者、18人	支援金を支給した事業者の事業継続が図られた。
45	保健福祉課	新型コロナウイルス感染症対策支援金	新型コロナウイルス感染症の流行により、地域医療体制の維持のためや感染対策が過重負担になっていた、通院患者減や利用時間短縮による収入減などの影響を受けている病院等に対し、安定的な事業運営に向け支援金を給付する。	16,600,000	16,138,000	R2.8.18	R2.12.29	病院2か所、医院1か所、介護サービス事業所1か所に給付金を支給	支援金を支給した事業者の事業継続が図られた。
46	生涯学習課	公共的空間安全・安心確保事業(学校給食センター衛生環境整備)	学校給食センターにおける新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策のため、休憩室にエアコンを設置し熱中症対策等室内環境の改善を図る。	388,300	377,000	R3.1.8	R3.1.25	給食センターにエアコン1台を設置	施設の衛生環境整備により感染予防が図られた。
47	生涯学習課	GIGAスクール構想加速化事業(LAN環境整備)	ICTの活用による学びの環境整備を図り、学校におけるGIGAスクール構想の推進を図り、児童生徒の学習機会を確保することを目的とする。	253,000	246,000	R3.3.23	R3.3.31	中学校に無線LANを整備	コロナ禍においても児童生徒の学習機会が確保された。
48	生涯学習課	学校保健特別対策事業費補助金	小中学校における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を図り、安全・安心を確保するため、マスクの購入を行う。	80,000	40,000	R2.6.29	R2.7.8	小学校、中学校に紙マスク17,200枚を購入	感染症感染拡大対策として必要な物資の配布により安全。安心が確保された。
49	生涯学習課	学校保健特別対策事業費補助金	ICTの活用による学びの環境整備を図り、町内全ての児童生徒の学習機会を確保することを目的とする。	8,025,380	2,000,000	R2.8.17	R3.1.29	国庫補助分No.7に同じ	コロナ禍においても児童生徒の学習機会が確保された。
50	生涯学習課	GIGAスクール構想加速化事業(端末機器整備)	ICTの活用による学びの環境整備を図り、町内全ての児童生徒の学習機会を確保することを目的とする。	4,940,740	4,802,000	R2.12.1	R3.3.31	小学校にタブレット101名分を整備	コロナ禍においても児童生徒の学習機会が確保された。
51	生涯学習課	GIGAスクール構想加速化事業(LAN環境整備)	ICTの活用による学びの環境整備を図り、学校におけるGIGAスクール構想の推進を図り、児童生徒の学習機会を確保することを目的とする。	3,028,000	2,944,000	R2.10.28	R3.1.14	小学校に無線LANを整備	コロナ禍においても児童生徒の学習機会が確保された。

No	担当課	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充当 経費(円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	実施成果	効果
52	生涯学習課	GIGAスクール構想加速化事業(家庭学習のための通信機器整備支援事業)	ICTの活用による学びの環境整備を図り、学校におけるGIGAスクール構想の推進を図り、児童生徒の学習機会を確保することを目的とする。	142,800	138,000	R3.3.1	R3.3.23	モバイルルーターを小学校30台、中学校5台整備	コロナ禍においても児童生徒の学習機会が確保された。
53	生涯学習課	公立学校情報機器整備費補助金	ICTの活用による学びの環境整備を図り、学校におけるGIGAスクール構想の推進を図り、児童生徒の学習機会を確保することを目的とする。	132,858	35,000	R3.3.1	R3.3.5	国庫補助分No.54に同じ	コロナ禍においても児童生徒の学習機会が確保された。
54	生涯学習課	GIGAスクール構想加速化事業(学校からの遠隔学習機能の強化事業)	ICTの活用による学びの環境整備を図り、学校におけるGIGAスクール構想の推進を図り、児童生徒の学習機会を確保することを目的とする。	62,858	60,000	R3.3.1	R3.3.5	WEBカメラ・ヘッドセットを小学校6台、中学校3台購入	コロナ禍においても児童生徒の学習機会が確保された。
55	生涯学習課	公立学校情報機器整備費補助金	ICTの活用による学びの環境整備を図り、学校におけるGIGAスクール構想の推進を図り、児童生徒の学習機会を確保することを目的とする。	228,000	114,000	R3.2.1	R3.3.31	GIGAスクールサポーターを派遣	コロナ禍においても児童生徒の学習機会が確保された。
56	生涯学習課	学校施設環境改善交付金	学校施設における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策のため、エアコンを設置し熱中症対策等室内環境の改善を図り、児童生徒の健康対策を図る。	28,259,000	18,746,000	R2.11.2	R3.3.16	エアコンを小学校に14台、中学校に11台整備	施設の衛生環境整備により感染予防が図られた。
57	生涯学習課	感染症対策学校施設環境改善事業(トイレ等衛生環境改善等)	学校施設における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策のため、トイレの洋式化、ウォッシュレット化及び手洗いの励行に対する温水化の整備を図り衛生環境の改善を図る。	21,948,000	21,219,000	R2.11.9	R3.3.12	小学校、中学校のトイレを洋式化、ウォッシュレット化、温水化し整備	施設の衛生環境整備により感染予防が図られた。
58	住民企画課	女満別空港就航航空事業者支援事業	新型コロナウイルス感染症発生の影響を受け、女満別空港を発着する定期航空路線の減便運休を余儀なくされた航空事業者に対して、予算の範囲内において女満別航空就航航空事業者支援金を交付することにより、減便運休する以前の運航状態への復元を促進するとともに、公共交通機関としての持続的な運航を支援する。	246,000	239,000	R3.1.20	R3.3.31	運行継続のための支援金として支給	支援金を支給した事業者の事業継続が図られた。
59	住民企画課	女満別空港就航路線拡充支援事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により、航空便減便影響が地域を直撃し、限られた就航先との間で、人・モノの流れが停滞したことにより、地域産業に深刻な打撃を与えた。そこで、これまで就航していない路線の定期便就航拡充を支援することにより、新たな地域との往来を可能とし、地元住民の利便性を高めるだけでなく、都市部からの移住・ワーケーションでの来訪を促進するとともに、オホーツク地域における観光の復興加速化と、経済産業の振興を図る。さらには、他空港との連携により、広域的な人の流動を図る。	120,000	117,000	R3.1.20	R3.3.31	就航拡充のための支援金として支給	利用が減少していた女満別空港の利用促進と地域観光の振興が図られた。
60	住民企画課	新規路線定着支援事業	LCCによる手軽な旅行スタイルが注目される中、新規路線の就航誘致にあたっては、効率的な運航を目指す航空事業者に対して、利用者数が計画を下回るリスクや冬季の結氷防止作業などコスト面で不利な運航条件を補完するための支援を実施する。	160,000	156,000	R3.1.20	R3.3.31	不利な運航条件を補完するための支援金として支給	支援金を支給した事業者の事業継続が図られた。
61	生涯学習課	子ども・子育て支援交付金	学校休業中の児童の安心安全な居場所を確保するために、児童クラブを午前中から開所するため。	60,000	15,000	R2.4.1	R2.6.10	国庫補助分No.62に同様	学校休業中の児童の安心・安全な居場所が確保された。
62	生涯学習課	児童居場所確保事業	学校休業中の児童の安心安全な居場所を確保するために、児童クラブを午前中から開所するため。	19,000	7,000	R2.4.1	R2.6.10	児童クラブを午前中より開所	学校休業中の児童の安心・安全な居場所が確保された。

No	担当課	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充当 経費(円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	実施成果	効果
63	保健福祉課	介護保険事業費 補助金	①新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、介護予防のための「通いの場」の多くが活動を自粛している。この状況が長期化すると高齢者の閉じこもりや生活不活発が増大することが危惧されることから、介護予防に関する必要な情報について広報を行うことで、フレイル(心身虚弱状態)を予防し、主体的な健康管理や機能維持を図ることを目的とする。	619,236	207,000	R2.4.30	R3.3.31	リーフレット、動画による周知の費用を助成	費用助成により高齢者の健康管理や事業者の機能維持が図られた。
64	保健福祉課	障害者総合支援 事業費補助金	一斉臨時休業の要請に伴い、保護者が仕事を休めない場合に自宅等で1人で過ごすことができない児童がいる世帯において放課後等デイサービスの利用が増加するため、利用者サービス料を補助することを目的とする。	10,213	3,000	R2.4.1	R2.8.30	放課後等デイサービスの利用料を補助	放課後等デイサービス利用者の経済的負担が軽減された。
合計				335,245,830	302,854,000				